

駒澤大学5-0順天堂大学



**山本劇場開演！
逆転優勝へ望みをつなぐ5得点！**

ハットトリックを決めた山本(右)に駆け寄る湯澤 (撮影：白瀬忠意)

11月3日 13:50 平塚球技場	
駒大 5 (1-0) 0 順大 (8位) (2位) (4-0)	
得点者 (アシスト)	
[駒] 11分：酒井 [駒] 50分：山本(金久保) [駒] 65分：山本(確井) [駒] 66分：山本(確井) [駒] 73分：金(金久保)	
KOMAZAWA	ZYUNTENDO
GK①岡 大生(4)	GK⑫上福元直人(3)
DF②酒井隆介(4)	DF②中富翔太(3)
DF⑥金正也(4)	(61分)⑮岡本一洋(3)
DF④林堂 眞(3)	DF③岩澤大介(4)
DF③亀井秀将(4)	DF⑬日下部 諒(4)
MF⑧笠井雄太(4)	DF⑯砂森和也(2)
MF⑭確井鉄平(1)	MF⑥市原秀篤(3)
MF⑦金久保 彩(4)	MF⑩栗本広輝(2)
(87分)⑰大塚涼太(4)	MF⑫岡崎孝幸(1)
MF⑪湯澤洋介(2)	(HT)⑱和田直己(1)
(75分)⑲濱田 宙(3)	MF⑧天野 純(1)
FW⑨棗 佑喜(4)	FW⑨岡本達也(4)
FW⑫山本大貴(1)	FW⑲岡庭和輝(1)
(82分)⑳佐藤 良(4)	(77分)⑰左山駿介(3)
S U B	S U B
GK⑫井指隆範(4)	GK⑬石川颯人(1)
DF⑤山崎紘吉(3)	DF⑭渡邊志門(2)
MF⑬佐光 塁(4)	DF⑳向家真広(4)
MF⑮奥村 情(2)	MF⑰田内翔太(3)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 吉村雅文
[シュート]15:9 [GK]11:10 [CK]5:4 [直接FK]10:16 [間接FK]2:4 [主審]地主 陸法 [観衆]約200人	
警告(C)/退場(S)	
[駒] 25分：亀井秀将(C) ※データの左側が駒大	

**「速攻」魅せた！
順大ディフェンスを粉碎！**

まさに電光石火の攻撃だった。高い位置でボールを奪取し、一気にフィニッシュまで持ち込む。シュートは面白いように決まり、気づけば今季最多の5得点。圧巻のゴールショーで、首位・明大との勝ち点差を8に縮めた。この日も先制点は「セットプレー」だった。開始早々の10分、湯澤のロングスローから最後は酒井が左足を一閃。ボールはゴールに突き刺さり、豪快にネットを揺らす。「自分たちにもリズムが出てくるし、早い時間帯に取れたのが良かった」と金主将も振り返るが、酒井の3戦連発弾がチームに勢いを与えると、その後も主導権を握って相手を押しこむ。24分には右サイドを抜け出した確井が丁寧にコースを狙ってシュート。35分には棗が裏へ抜け出してサイドをえぐり、40分には金久保が浮き球のパスでチャンスメーカー。いずれもゴールには結び付かなかったが、後半の爆発を予感させる攻撃であった。

ゴールショーの起爆剤となったのは金久保だ。50分、フィールド中央でボールを強奪すると、ドリブルを開始。追い越すようにして走りこんだ山本に技ありのスルーパスを通し、アシストを記録した。相手を突き放す追加点と、1年生ストライカーを波に乗せ

るといふ2つのおぜん立てで、大量得点の口火を切った。

そして、この日の“主役”となった山本は、自身の持つ屈指の決定力を見せつけた。65分、確井のピンポイントクロスに「何も考えずにがむしゃらに飛び込ん」でこの日2点目を奪うと、直後の66分にも確井との“ホットライン”で3点目。「もっと点に絡んでいきたい。(自分の)左足で打つところは見してほしい」と貪欲な姿勢を見せるルーキーの、大学入学後初のハットトリックで、一気に試合の大勢を決定づける。73分にはFKから金がとどめを刺し、追いつがる順大の息の根を止めた。

「前回あれだけチャンスを外しまくっていたから、選手一人一人が反省した結果」と酒井は振り返る。前節・中大戦では、チャンスを作りながらも決め切れず、悔しい思いを味わった駒大イレブンだったが、この日はその教訓を見事に生かしてみせた。

足踏みが続いている首位・明大との勝ち点差は、8まで縮まった。依然として逆転優勝は厳しい状況に立たされているが、そこにかすかな光が差し込み始めている。“奇跡”を起こす、その第一歩がこの日の勝利であると信じたい。

(近藤 信太郎)